

## 会議録

- 議事内容 2023年度 9月定例教育委員会
- 日時 令和5年9月20日(水) 13:30～15:20
- 場所 4階会議室4-1
- 出席者 教育長 橋本 浩明  
 教育委員 河嶋栄里子・藤本真理・養父雄一・石原友紀  
 学術政策員 陰山 茂  
 事務局 入江教育管理部長・藤井教育指導部長  
 松田教育総務課長・市橋いきいき社会創造課長  
 竹内スポーツ振興課長・教育総務課 澤谷

### ■ [会議の内容]

- 1 開会あいさつ  
     ・教育長
  
- 2 前回議事録確認  
     ・2箇所訂正することで承認

### 3 協議事項

☆今月の議論のテーマ：「学校プール施設の現状と課題」

#### ○今後の在り方

(1) プール実習方法の検討 (R3学校プールの在り方検討会議資料を一部加工)

検討項目	①各校存続	②他施設の利用 (アルゴ)	③拠点校へ集約	④学校専用屋内 新プール建設
コスト 維持管理・ 運営費等	2209万円/年間 (R4～R50)  ×	1327～1968万 円/年間 (R4～R50)  ○	1327～1968万 円/年間 (R4～R50)  ○	2671万円/年間 (R4～R50) (建設費用込み)  ×
カリキュラム 授業への 影響	授業スケジュール に影響なし  ○	移動に時間がか かるため1時間 授業に2～3時 間を割く必要が ある  △	・同左 ・自校生徒のプ ール実習に制約 ができる  ×	移動に時間がか かるため1時間 授業に2～3時 間を割く必要が ある  △

教員の負担軽減	プールの維持管理負担あり (従来どおり) △	自校プールの維持管理が不要となる ○	自校プールの維持管理が不要となる一方受入れ校は負担増 △	自校プールの維持管理が不要となる ○
児童・生徒の安全性	・天候に左右される ・熱中症のリスク(見学者含む) △	・天候に左右されない ・熱中症のリスクが少ない ・見学者も安全に見学できる ○	・天候に左右される ・熱中症のリスク(見学者含む) ・気温の低い午前中に実施 ×	・天候に左右されない ・熱中症のリスクが少ない ・見学者も安全に見学できる ○
実施の可能性 (継続性が見込めるか)	施設が健全に維持される場合、これまで同様にプール実習は可能 ○	当面は南中、河合中か全校の利用は不可能 △	児童生徒数が少ない学校どうして実施可 △	全校実施可能 ○
その他		・ビート板等の補助器具が充実、更衣室等の設備が完備 ・プール跡地の有効利用	・更衣場所の確保に難あり ・プール跡地の有効利用	・ビート板等の補助器具が充実、更衣室等の設備が完備 ・プール跡地の有効利用

- ・①各校存続には大規模改修費4,000万円を含む。
- ・②他施設(アルゴ)の利用は、7校利用した場合が1,327万円、2校利用した場合が1,968万円。各校の維持費が減となるがバス経費1校50万円が必要。③拠点校へ集約する場合も同様。
- ・④学校専用新プール建設は、建設費6億円に年間維持経費及びバス経費を含む

## (2) 廃止プールの跡地利用

- ・運動場の拡大
- ・駐車場
- ・遊具、教育設備等設置

## (3) 今後の方向性(案)

- ・コスト面からは、「②他施設(アルゴ)」または「③拠点校へ集約」

- ・授業への影響を考えると、「④各校存続」
- ・教員への負担を考えると「⑤他施設（アルゴ）」
- ・総合的に×がない「⑤他施設（アルゴ）」を中心に方向性を決めていく。
- ・集約化を進める場合、小規模校から始めていくのが理想ではあるが、まずは、学校プールの設備の故障や水漏れのある学校から集約化を進める。
- ・アルゴの利用は小野南中学校に加え、令和6年度は可能であれば河合中学校についても利用を検討する。
- ・水泳指導については、教師が行うが、スイミングスクールの指導員による水泳指導についても検討する。その場合、教師は、児童生徒に対する評価のため付き添う。
- ・移動については、移動専用のバスを利用する。

#### ■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q:各校存続というのは、市内全校のプールを残すということか。(教育長)

A:その通り、現状と同じように、13校のプールを全て学校に残すという方法。(事務局)

Q:コストについては、建替えに係る経費を年度で割った金額と維持管理経費をあわせた金額ということですね。(教育長)

A:その通り。(事務局)

Q:⑥拠点校へ集約に係るコストが⑤他施設の利用（アルゴ）と同じ金額になっているが、これは何故同じになっているのか。(教育長)

A:アルゴを利用する場合も拠点校へ行く場合も、自校のプールの維持管理経費が必要なくなるということと、移動の手段としてバスを利用するため、その費用が必要となるので、同じ金額で見込んでいる。(事務局)

A:そうすると、⑤他施設の利用の場合は、現状2校の利用は可能と考えられるがそれ以上の利用は難しいので、コストは1,968万円となり、⑥拠点校へ集約の場合は、半分ほど集約できるとすると、コストは1,327万円に近づくという考え方ができる。(教育長)

Q:アルゴを利用する可能性が高くなるとしても、全校の利用は不可能ということで、アルゴ利用と拠点校を併用して行うということですね。それから、アルゴや拠点校に移動する場合、合計2・3時間かかるということだが、プール授業の時数を減らしてその中で移動するということか。他の授業時間を削るわけではないので、他の教科には影響しないということでしょうか。(教育委員)

A:その通り。(事務局)

Q:拠点校に行く場合は移動に時間がかかるので授業数が減ってしまうが、他の学

校を受け入れる拠点校の方は授業時数の確保はできるのか。(教育委員)

A:できると思うが、時数をとられるので制約は受けことになると考えられる。  
(事務局)

Q:拠点校へ集約するとしても、1つの学校にもう1校行くという程度でないと難しいと考えるので、拠点校が半分は必要だということですね。(教育委員)

A:その通り。(事務局)

A:そうすると、小野中などの大規模校に他校が来るのは難しいと考えられる。大規模校ではそのまま1校1プールで行い、小規模校では場合によっては3校1プールもあり得るのではないかと。(教育長)

A:拠点校がいくつになるかによって、コストも変わってきますね。(教育委員)

A:小野中学校以外はどこを拠点にするとしても、平均で築47年程になっており傷んでいるので、帯に短し襷に長しというところはあるかもしれない。(事務局)

Q:13校のうち、今後どうするか考えなければいけないプールはどこか。(教育委員)

A:全てのプールについて考えなければならない。小野中学校を除く全てのプールが50年程前に建っているので古くなっており、もう使えない状況の所とまだ使える所がある。小野中学校のみ、平成21年度に建替えているので、まだ築10年程である。(教育長)

Q:新しくクリーンセンターを建てる際に排熱を利用したプールを作るという話があるが、そのプールの建設が確定したらそこを利用するという方針が変わっていくのか。(教育委員)

A:そのときにどう検討するかによる。どう運用していくか考えたときに、例えば新しいものを市民プールにして、アルゴを学校領域にするというようなことが考えられる。ただそうなったとしても、おそらく中学校を受け入れることが精一杯ではないか。アルゴは低学年用プールがないので、水深の問題を解決するために底板を2枚入れるか、監視員を委託して子どもがおぼれないように両サイドから監視してもらうという方法もあるが、どちらもコストがかかってしまいうし、現在の学習指導要領で定める小学校12時間・中学校10時間という時数が半分くらいにならないとなかなか解決はできないのではないかと。(事務局)

Q:新しくできるところを市民プールにして、アルゴは子どもたちが利用できるものになればと思ったが、そうなったとしても水深の問題もあってなかなか難し

いですね。(教育委員)

A:アルゴは低学年が入るには水深が深いため底板を2枚入れる必要があるが、2枚入れても大丈夫なのか、また、かなりコストがかかるという問題がある。(事務局)

A:新しいプールができたからといって、どんな利用が可能なのかはまだわからない。(教育長)

A:小野市・加東市・加西市の合同の施設なので、小野市だけの都合で使用することはできないかもしれない。(事務局)

Q:拠点校へ集約するというのは、カリキュラムや安全性という面で融通がきかないところがあるので、それならば各校存続の方が、自校のことだけなのでカリキュラムや時間割の変更等、融通がきくのではないかと考える。(教育委員)

Q:各学校のプールは屋外なので、時期が6月・7月に限られてしまうことが、拠点校に集約するときの難しい点だと考える。8月も水泳を行えたらと考えるが、そうすると成績表を出す際に評価が難しくなってしまうのではないか。小野南中学校は6月から11月にかけてアルゴで水泳授業をしているが、その辺りはどうしているのか。(教育委員)

A:水泳単体での評価ではなく、体育の授業全体での評価なので、水泳の評価は2学期の成績に含ませるといったことで対応できる。ただ、そうするという説明は必要である。(事務局)

Q:小野東小学校や小野小学校は、小野中学校と同じく1校でないと難しいので、拠点校にはできないと考える。そうすると、拠点校方式にできる学校自体が少ないのではないかと。(教育委員)

A:例えば小学校だと6時間目までである中で、1時間目は暑い時期は大丈夫だが、6月の梅雨時期に入るのはリスクが高い。それから、セオリーでいくと1・2年生は食後に入るのは良くないので、5・6時間目は避けるようにしている。そうすると2時間目から4時間目に低学年を入れることになる等、様々なことを考えていると2校だけでも時間割を決めるのは結構大変になってくる。そういったセオリーを考えずに授業を組むようにしないと難しいが、そうするとまた別の問題が出てくるのではないかと考える。今よりも倍程の規模のプールが拠点校としてあれば、一度に2校がプールを使用し、それぞれ指導するという方法もあるのだが、今のプールの大きさではなかなか難しい。2校一緒に指導するという方法もあるが、学校同士の連携が不可欠である。その場合は1校の先生が指導して、もう1校の先生が補助にまわり、評価は両校の先生で行うといったことができるのではないかと考える。(事務局)

Q:一緒に指導した場合人数が増えるが安全面は大丈夫なのか。(教育委員)

A:安全に行うためには、子どもの人数が多いと陸上で見る人やプールの中で指導

する人も増やさないといけないので、必要な人員が増える。特に低学年になると、プールサイドに立つ人を増やさないと、どこで溺れるかわからないので、死角を作らないように人を配置する必要がある。(事務局)

**Q: 来年の夏はどのような形まで持っていきたいと考えているのか。(教育委員)**

A: 現実的なこととして、河合中学校のアルゴ利用について検討を進めている。(事務局)

**Q: ④学校専用屋内新プール建設のコストには、プールの維持管理をする職員の人件費等は含まれているのか。(教育委員)**

A: 含まれている。ただ、最低限の人数で見込んでいるので、更に高くなる可能性がある。(事務局)

**Q: 安全性の項目に見学者についても記載されているが、見学者は外で見ているのか。(教育委員)**

A: どういった内容の学習をしているのか見ることも重要であり、先生が話す知識的なことを聞いておくことも大事なので、外で見学することが多い。直射日光が当たらない日よけのところに座らせて、皆の泳ぎを見て何かあれば声かけをしたりしている。(事務局)

- ・ 拠点校へ集約というのは、具体的にはどの学校ならできるのか、その時に費用がどれくらいになるのか分かってくるので、その辺りについて検討していきましょう。(教育長)

---

---

## 4 報告事項

- ・ 令和5年度主要事業の進捗状況の説明及び教育委員からの意見聴取

### ■ [学校教育課関連]

#### ①第Ⅲ期教育振興計画の具現化【教育課程管理】

(進捗状況)

- ・ 全国学力・学習状況調査の各校分析が進んでいる。
- ・ G I G Aスクールのオンライン授業支援について、8月から順調に進んでいる。
- ・ 新たな幼稚園の在り方検討委員会について、令和6年度の募集要項の検討を行っており、広報に要項を掲載できるよう準備を進めている。
- ・ 教育支援委員会に係る就学個別相談が終了し、現在、教育支援委員会が開かれている。

(今後の予定)

- ・全国学力・学習状況調査の各校分析を受けて、学力向上に向けてどう取り組むか検討を進めていく。

## ②「チーム学校」を踏まえた学校組織マネジメントの強化とリスクマネジメント【危機管理】

(進捗状況)

- ・『報・連・相』及び『4号報告(いじめ・問題行動等)』で報告
- ・就学援助事務がほぼ完了し、細部の調整を進めている。
- ・修学旅行について、キャンセルが発生しないようにプロセス管理をしながら進めている。

## ③人材育成と働き方改革【人的管理】

(進捗管理)

- ・デジタル採点ソフトの効果検証について、2学期から河合中学校でも開始し、市内4中学校で検証を進めるように準備をしている。
- ・些細なものではあるが、職員の交通事故が増えてきているので、交通安全に努めるよう進めていく。

## ④学校教育課情報

### 1 市の取組予定

- ・8月9日 新たな幼稚園に向けた検討会(市教委・園長・園職員)
- ・8月18日 不登校研修会(兵庫県中央子ども家庭センター 木下先生)
- ・8月31日 保護司会連携 ケース会議
- ・8月16・23・29・30日 教育支援員会にかかる「教育相談」

### 2 学校の取組

○小・中・特別支援学校 修学旅行(コロナの感染状況を随時確認)

- ・9月5日(火)～9月7日(木):河合中 東京方面
- ・9月14日(木)～9月15日(金):河合小 奈良・京都方面
- ・10月3日(火)～10月4日(水):市場小・下東条小  
奈良・京都方面
- ・10月4日(水)～10月5日(木):小野東小 奈良・京都方面
- ・10月10日(火)～10月11日(水):来住小・大部小  
奈良・京都方面
- ・10月11日(水)～10月12日(木):小野小・中番小  
奈良・京都方面

○小学校自然学校（コロナの感染状況を随時確認）

- ・ 8月28日（月）～ 9月 1日（金）：小野東小（南但馬）
- ・ 9月11日（月）～ 9月15日（金）：中番小・下東条小（南但馬）  
市場小（嬉野台）
- ・ 9月25日（月）～ 9月29日（金）：小野小（嬉野台）  
来住小（国立淡路）
- ・ 10月 2日（月）～10月 6日（金）：大部小（嬉野台）
- ・ 11月13日（月）～11月17日（金）：河合小（南但馬）

### 3 学校の状況等

○8月の4号報告1件

○8月の不登校の状況 9月末一括集計

- ・夏休み中には1件家出の事案があったが、問題なく解決している。また、2学期に入り、始業式と9月に入ってすぐに、同様に家出の事案が2件続いた。子どもたちの様子をしっかりと見るよう取り組んでいる。

#### ■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：夏休み明けの作品展について、どこの学校も上手に作られていた。特に、50周年を迎えた小野東小学校の作品展は、50周年を意識した作品が多く、先生方の思いが子どもたちに伝わっているのだと感心した。それから、夏休み中に特に大きなトラブルがなかったかということと、2件の家出の事案に関して、きちんと理解して対応しているのかお聞きしたい。（教育委員）

A：2学期に入って起きた2件については、本当に突発的に起きている。1件は本当に思いがけない状態で起きており、学校もノーマークだったのだが、親子関係のストレスもあってそういった行動に出てしまったということで、現在話をしっかりと聞いている。それからもう1件は、親子関係やクラスの中でうまく人間関係を築けていないといった所をストレスとして感じており、そういう行動に及んでいる。2件とも医療やスクールカウンセラー、専門機関と繋がりながら、話を聞いたりしている。学校は目を離すことが一番いけないということで、保護者との連絡を密に取ったり家庭訪問を行ったり、繋がりを切らないように対応を続けているところである。2人とも今のところは登校できているが、心配なところがあるので、随時観察をしながら対応していく。（事務局）

Q：この件については周りの生徒たちは知っているのか。（教育委員）

A：全ての子どもが知っているような状態ではないが、事案が起きた時点で学校に来なかったということもあり、何かあったなというふうに捉えている子もいる。知っている子もいれば何かを感じている子もいるという状況だと聞いている。（事務局）



Q:生徒たちがいつどんなことで同じようなケースになるかわからないので、周りの生徒たちのケアも必要なのではないか。(教育委員)

A:2学期の最初というのは、子どもたちにとって不安定になりやすい一番危険な時期なので、個別の指導は難しいが、不安なことや心配なことがあれば相談する、また、そういう友達がいたら声をかける、といったことは全体で指導している。(事務局)

---

## ■〔教育総務課関連〕

### ①新幼稚園整備事業

(進捗状況)

- ・現在、設計業務を進めており、進捗率は8月末で70%。
- ・建物の設計はほぼ完了しており、現在は駐車場等の周辺整備を進めている。駐車場については、小野小学校の中に新たに駐車場を設けるという計画で進めている。
- ・来年度の合同幼稚園に向けて、わか松幼稚園の先生方が小野東幼稚園に移動するので、その先生方の職員室を作るために、小野東幼稚園職員室改修工事を実施し、8月22日に工事が完了した。
- ・現在、長寿命化改修工事を進めている旭丘中学校に、比較的新しい照明やエアコンがあるので、それらを幼稚園に移設し、幼稚園の職員室の環境を改善した。

(今後の予定)

- ・駐車場整備等の設計について詳細を詰めていき、来年の工事に向けて準備を進めていく。

### ②学校施設長寿命化対策事業(旭丘中学校)

(進捗状況)

- ・旭丘中学校仮設校舎賃貸借契約について、8月中旬に仮設校舎が完成したので進捗率は8月末で100%。
- ・校舎の建設工事については、8月末現在の進捗率は0%。2学期が始まり生徒が仮設校舎に移動しているので、9月から校舎の解体工事に着手している。

(今後の予定)

- ・8月30日に体育館の補助の適用に向けて文科省を訪問した。現在の体育館は狭いので大きい体育館に建て替える方向で動いている。建て替えに向けて耐力度調査を9月下旬にかけて行っていく。

### ③学校施設バリアフリー化整備事業

(進捗状況)

- ・現在、小野小学校エレベーター設置工事の設計業務を進めており、進捗率は8月末現在で40%。
- ・6月の現地調査の結果にもとづいて、8月31日に業者と共に学校に訪問し、バリアフリー化の施工方法の検討を行った。段差があるところにはスロープを設置したり、渡り廊下にはウッドデッキのようなものをはめ込んで全体的に段差をなくすなど、設計の検討を学校の先生方と共に進めている。

(今後の予定)

- ・地盤調査や測量を行い、来年度の工事に向けて設計を進めていく。

### ④教育総務課情報

#### 1 学校安全特別対策事業

国の補助金(送迎バスの改修支援、定額(上限)補助175千円)を活用した小野特別支援学校通学バス(2台)への置き去り防止装置の設置が8月末に完了。安全装置は、バスのエンジンを停止すると、車両後部に設置したブザーが鳴り、運転手や介助員が車両後部まで移動し、ブザーのストップボタンを押すと停止となり、児童の置き去りが無いよう車内を点検させる仕組み。また、バスの施錠後に車内に閉じ込められた児童がいる場合は、自動検知式のセンサーが作動し、ブザーが鳴る仕組み。(費用1台166,320円)

#### 2 学校施設工事等関係

○市場小学校受水槽及び消火水槽更新工事 設計・監理業務委託

令和5年5月17日入札落札 (株)小野設計

令和5年5月19日～令和6年3月20日 7,700,000円

→設置後約37年が経過し、老朽化が進んでいるため更新を行う。6月30日に現地調査を実施し、受水槽の設置位置を決定。

○市場小学校受水槽及び消火水槽更新工事

令和5年9月8日入札落札 藤井設備工業(株) 小野市敷地町

令和5年9月13日～令和6年3月20日 45,760,000円

○河合小学校・市場小学校空調更新工事 設計業務委託

令和5年6月28日随意契約 (株)小野設計

令和5年6月28日～令和6年3月20日 4,895,000円

→学校の空調は平成23年度に一斉に整備され、12年が経過し、故障等の不具合が多く、部品の生産も終了しているため修理できない状態であること

から、順次更新を行う。

○小野中学校柔道場床改修工事

令和5年6月6日入札落札 (有)ヤマモト工務店

令和5年6月12日～令和5年9月25日 13,948,000円

→柔道場の床組み(束)が老朽化により破損し、床にたわみが生じており、授業や部活動に支障をきたしているため、柔道場の床組み及び畳を更新する。

○小野中学校、小野特別支援学校ポンプ更新工事

令和5年8月8日入札落札 (株)エアコンサービス

令和5年8月15日～令和6年3月15日 10,813,000円

→小野中学校上水ポンプ及び小野特別支援学校消火ポンプについて、老朽化等が進んでいるため更新を行う。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q:市場小学校の受水槽及び消火水槽の更新というのは、槽自体を新しいものに変えてしまうということか。(教育長)

A:その通り、槽自体を更新する。また、設置場所についても今とは違う場所に設置する。(事務局)

Q:幼稚園には送迎バスはあるのか。(教育委員)

A:送迎バスはない。(事務局)

Q:今後送迎バスができるということはないのか。(教育委員)

A:今のところそういった話はない。幼稚園は保護者の方が送迎するという形になっている。(事務局)

Q:学校安全特別対策事業について、とても良いことだと考える。置き去り防止装置が設置されたのは小野市では初めてのことなのか。(教育委員)

A:その通り。(事務局)

Q:子どもたちが社会見学等でバスに乗るときは、必ずシートベルトを着用して乗っていると思うが、特別支援学校の子どもたちも可能な範囲でシートベルトを着用しているのか。(教育委員)

A:特別支援学校の子どもについては、着用できる子どもはつけているが、バギーのまま乗車する子ども等、着用できない子もいる。(事務局)

Q:バギーは動かないようにを固定することはできるのか。(教育委員)

A:その通り、固定できるようになっている。(事務局)

## ■ [いきいき社会創造課関連]

### ①小野市文化財保存活用地域計画策定事業

(進捗状況)

- ・ 8月4日に第6回地域計画協議会が行われ、パブリックコメントの意見を受けて修正を加えている。
- ・ 協議会会長・副会長に確認の上、9月15日に文化庁に素案を申請している。

(今後の予定)

- ・ 文化庁から修正指示を受け、修正したものを10月初頭に関係省庁へ供覧する。

### ②コミュニティセンター事業（地域づくり協議会、特色ある取組み等）

(進捗状況)

- ・ いちば: 買い物支援事業連絡会を8月8日に開催。出席者26人。  
三世代ふれあい囲碁ボール大会を8月26日に開催。出場者50人。
- ・ 下東条: 第51回下東条地区体育祭を9月3日に開催。出場者120人・24チーム。  
R5年度第2回高齢者グラウンドゴルフ大会を9月7日に開催。  
出場者90人・18チーム。

(今後の予定)

- ・ お の: 第100回小野市民囲碁大会を9月23日に開催する。

### ③いきいき社会創造課情報

#### 1 事業報告

[いきいき社会創造係]

○2024小野市成人式実行委員会（実行委員：13名）

（第1回）8月 2日（水）19:00～20:00

（第2回）8月23日（水）19:00～21:00

【決定事項】

名 称：2024年小野市成人式 ※昨年度に引き続き『成人式』を採用

日 程：令和6年1月8日（月・祝）受付9:15～ 開始10:00～

会 場：うるおい交流館エクラ エクラホール

開催方法：1会場+YouTubeによるlive配信

テ ー マ：十人十色「白だけでも200色あんなん」

[好古館]

○企画展「そろばん群像－神内信夫写真展－」

期 間：9月24日(日)まで  
 内 容：そろばん製造に携わる人びとの写真を撮り続けている神内信夫氏の写真を通して、そろばん製造者の思いを感じ、そろばんの良さを見直す機会とする。  
 会 場：小野市立好古館 2階展示室  
 入館者：1,831人(8月末)

[コミセン]

○サマースクール(自主事業)

市内の小中学生を対象に、夏休み期間を利用して、多様な体験学習プログラムを次のとおり実施した。

	主なプログラム	コース	定員	応募者	参加者
おの	料理、習字、電子工作、美姿勢	10	128	332	125
かわい	工作、茶道、読書感想文	8	97	287	94
きすみの	料理、パステル、習字、ポスター	4	36	136	34
いちば	工作、習字、手打ちうどん、昆虫採集	7	110	314	102
おおべ	料理、工作、将棋、プログラミング	7	108	216	111
下東条	習字、天体観測、プログラミング	6	106	159	90
合 計		42	585	1,444	556

※全コースとも実施回数は1回

○コスモス種まき/きすみの祭準備(来住地区地域づくり協議会)

目 的：10月28日(土)と29日(日)に開催する「きすみの祭」の会場の一部となるコスモス畑をつくるため  
 日 時：8月19日(土)7:00~9:00  
 場 所：コミセンきすみの南側の圃場  
 内 容：コスモスの種まき  
 参加者数：10人

○第45回下東条地区夏まつり(下東条地区地域づくり協議会)

目 的：盆踊り行事を通じた地域の賑わいづくりと地域住民の交流  
 日 時：8月5日(土)19:00~21:30  
 場 所：市民研修センター運動場  
 内 容：やぐら太鼓を設置し、地域住民による盆踊りのほか、地元の保育園児やよさこいダンスチームなどの参加による踊りのプログラムを中心とした夏まつりを4年ぶりに開催した。  
 来場者数：3,000人

## 2 今後の予定

[いきいき社会創造係]

○小野市文芸大会 地域版「小野市短歌フォーラム」

日 時：9月16日（土）13:00～

場 所：小野市伝統産業会館 第1・2研修室

選 者：小林幹也（「玲瓏」編集委員、近畿大学文芸部講師）

応募数：188首（前回：217首）

○第48回小野市美術展

開催期日：10月19日（木）～22日（日）

9:00～16:00 ※最終日は12:00まで

場 所：小野市伝統産業会館 大研修室

表彰式：10月22日（日）14:00～

[好古館]

○観月茶会

開催日：9月30日（土）17:00～20:00

場 所：小野市立好古館 柳風園（好古館東庭園）

定 員：先着150人

その他：市役所から送迎バス運行

[コミセン]

○コミセンおの ふれあいまつり（コミセンおの・コミセンおの登録サークル）

目 的：コミセンおの登録サークルの活動の成果を披露しながら、文化的活動を通じて、地域住民の交流を図る。

日時等：9月 9日（土）13:00～16:00 作品展示

9月10日（日） 9:00～15:00 舞台発表・作品展示

場 所：コミセンおの（全館）

内 容：絵画、短歌、陶芸品等の作品展示（4団体）

民舞、詩吟、朗読、楽器演奏等の舞台発表（9団体）

○日本の調べ 箏・尺八コンサート（小野地区地域づくり協議会）

目 的：音楽を通して住民の親睦と交流を深める。

日 時：9月16日（土）13:00～

場 所：コミセンおの コミュニティホール

内 容：箏及び尺八などの和楽器によるコンサート（奏者：春千音会、千音舎、チームさくら、寺子屋の子どもたちほか）

○第18回おおべのショー（大部地区地域づくり協議会）

目 的：地域の歴史遺産を活用しながら、集客行事の開催を通じて地域住民の交流を深め「ひとづくり・わづくり」を図る。

日 時：9月16日（土）16:00～20:30 ※雨天時は翌日順延

場 所：広渡廃寺跡歴史公園（広渡町）

内 容：地域の保育園児、小・中学校生、ダンスチームによる踊りと音楽のステージプログラム、地元9自治会の企画によるテントブース、おおべの大鍋（芋煮のふるまい）など。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：コミセン祭りでキッチンカーが来ていて、すごく盛況だったが、子どものお小遣いでは値段が高くて買えないという意見を何件か聞いた。今までなら地域の方が食べ物の屋台を安い値段でされていたので子どものお小遣いで買っていたが、飲食関係の屋台は手続きが大変ということで、遊びの屋台に変えたりされている。現在キッチンカーが流行っているので良いのではと思っていたが、お子さんがいる保護者の方から子どものお小遣いでは買えないと聞いて、確かにそうだと思った。そういった声は、入ってきていないのか。（教育委員）

A：そういった意見は今のところこちらには入ってきていない。4年ぶりとなると、どうしても負担に感じられたり、衛生面のこともあって、許可をとられているキッチンカーをお呼びするという傾向があるのではないか。ただ、子どもからすると、100円や200円で買えるほうが良いのではないかと考える。おおべのショーのテントブースではそれくらいの価格で提供されていた。（事務局）

Q：おおべのショーでは地域でブースを出されているのですね。それは衛生関係の申請をされて許可がおりたということなのか。（教育委員）

A：衛生の許可等の手続きについては、コミセンの所長が手続きをされていた。（教育委員）

A：こういったご意見があったということを主催者にお伝えしてください。（教育長）

Q：サマースクールについて、定員に対して応募者の多い人気のプログラムはなかなか当選しないという印象がある。ポスターなど同じ題目で何ヶ所か開催しているものもあるので、人気のプログラムについても開催場所を増やして、より多くの応募者が参加できるようになればいいのではないか。（教育委員）

A：来年に向けて、各コミセンの所長と検討したい。（事務局）

Q：サマースクールは申込書で申し込むという形式だが、例えばQRコードで読み込んでオンラインで申込するという方が間違いもないし、コミセン自体も情報の把握や集計がしやすいと考えるので、そういった方法も取り入れてはどうか。

(教育委員)

A:市の方でスマート申請システムというものがあり、実際、小野市美術展の申し込みもそれを使用して行ったので、是非取り入れていきたい。(事務局)

Q:どこのコミセンでWi-Fiを使用できるのか。(教育委員)

A:どのコミセンにもWi-Fi環境はあるが、使えるのは事務所の周辺に限られる。利用者用に全館に設置ということはしておらず、パソコン教室等で利用される場合にWi-Fiを使うことを想定して設置しているので、一般向けのものはない。(事務局)

Q:パソコン教室のときは、特別にその時だけパスワードを入れてWi-Fiを使っているということですね。(教育委員)

A:1回使用した後はパスワードを変えるようにしている。実際、子どもがゲーム等で何時間も居座ってしまうということがあそうなので、そういったことも排除するために、パスワードを変えたり、場所を限ったりしている。(事務局)

---

## ■〔スポーツ振興課関連〕

### ①学校保健体育事業の推進

(進捗状況)

- ・9月9日に中学校体育祭を開催した。小野南中学校で開会式の時に体調不良で倒れた方が1名いたが、それ以外は何事もなく終了した。
- ・インフルエンザ及びコロナの感染がまた拡大しており、2学期に入ってから5校・10学級が学級閉鎖となった。現在は2校・3学級が学級閉鎖となっている。今一度、手洗いや換気等の感染症対策を行うよう通知を出している。

### ②第10回小野ハーフマラソン2023

(進捗状況)

- ・現状の申込状況について、9月19日現在で5,028人の申込があった。申込者数が5,000人を超えているので、9月20日をもって申込を締め切るということで進めている。コロナ禍前の第6回大会以降5,000人を超えていなかったが、5年ぶりに申込者数が5,000人を超えた。
- ・駐車場が満杯になりつつあるということで、北播磨総合医療センター前のくつろぎの杜の駐車場もお借りできるように手配した。

(今後の予定)

- ・9月26日に第2回実行委員会を開催する。
- ・9月27日に下東条地区の区長会にて各町の同意書をいただくという形で



準備を進めている。

### ③スポーツ振興課情報

#### 1 学校保健体育

○小野市内中学校体育祭

日 時：9月9日（土）

場 所：小野中学校・小野南中学校・旭丘中学校  
（5月開催の河合中学校を除く）

#### 2 社会体育

○2023ソフトバレーボール大会 in ONO

日 程：9月17日（日）9：00開会

場 所：小野市総合体育館（アルゴ）アリーナ

#### 3 今後の予定

○小野市中学校新人体育大会

日 時：9月23日（祝・土）

予 備 日：9月24日（日）、9月30日（土）

※野球は23日（祝・土）・24日（日）の2日間開催

※陸上競技は井上記念小野市陸上競技大会と兼ねて開催

場 所：アルゴ、アクト、アレオ、小野中学校等（小野市内公共施設）

○第50回小野市小学生陸上競技大会（兼井上記念小野市陸上競技大会）

日 時：10月1日（日）9時00分開会

場 所：小野希望の丘陸上競技場

○「スポーツクラブ21ひょうご」播磨東地区交流フェスティバル

日 時：11月11日（土）9：00～12：00

場 所：アスパル健康福祉センター アリーナ（多可町中区岸上 281-51）

#### ■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：陸上競技大会について、以前はアルゴで開催していたものが、会場をアレオに変更したということか。（教育委員）

A：その通り。（事務局）

Q：これは9時開会で何時くらいまで行っているのか。（教育委員）

A：審判の確保が難しかったため、午前中にトラック競技を行い、午後1時から幅飛びや高飛び、フィールド競技を行うという形になっている。（教育委

員)

Q:選ばれた子どもが出場するという形ではなく、全員が参加するのか。(教育委員)

A:申し込みされた方が出場するという形である。(事務局)

Q:駐車場が混みあって大変なのではないか。(教育委員)

A:大変ではあるが、1人1種目で時間帯もばらばらなので、一日中会場にいることは少なく、いっぱいにはならないと考えられる。(教育委員)

A:去年、駐車場が結構埋まっていたと聞いていたので、今年は浄谷野球場の駐車場も借りている。(事務局)

Q:ひまわりカードについて、こうしたほうがよかった、といった反省をいつも書いてしまう。そうするとひまわりカード提出するときにネガティブな気持ちになってしまうので、自慢できることを書くなど前向きな気持ちになるようなことを書くようにしてはどうか。子どもの感想でも1週間のうちで一番好きだったメニューを書いたり、親のコメントも工夫した点や努力したこと書くようなものにすると、ひまわりカードの期間に頑張れたというイメージが、親子ともにつくのではないか。(教育委員)

A:ポジティブな気持ちに持っていけるような説明を入れるようにしてください。(教育長)

---

## 5 次回定例教育委員会予定

令和5年10月17日(火) 午後1時30分 4階会議室4-1

## 6 閉会あいさつ 教育長